

令和 4 年度 年間授業計画

東京都立大泉高等学校 全日制課程

教科・科目 講座名	英語・コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3 単位	必修
対象学年・組	2年1組～5組			
担当教員	長谷川 誠・高橋 初美・爲藤 伶奈			
教科書等	CROWN English Communication Ⅱ (三省堂) CROWN English Communication Ⅱ 準拠 予習サブノート Focus on Listening Pre-advanced (EMILE) コーパス4500 (東京書籍)			

学習の目標	積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 情報や考えなどを的確に理解したり、適切に伝えたりする発展的な能力を養う。 「読む」「書く」「聞く」「話す」のそれぞれの力をバランスよく伸ばす。
-------	--

学期	単元(学習内容)	時間	学習上の留意点
1学期	① CROWN Lesson 1・Lesson 2・Lesson 3・Lesson 4	36	聞くこと、読むことによって、本文を理解した事柄について、その概要や自分の考えを話したりする。ペアワークやグループワークをはじめとする多様な言語活動を行う。また、語彙力およびリスニング力の定着に力を入れる。
	② コーパス 1～645		
	③ Listening Exercise Unit 10～Unit 20		
	④ Reading Practice		
	⑤ オンライン英会話		
2学期	① CROWN Lesson 5・Lesson 6 Lesson 7・Lesson 8	42	聞くこと、読むことによって、本文を理解した事柄について、その概要や自分の考えを話したりする。ペアワークやグループワークをはじめとする多様な言語活動を行う。また、語彙力およびリスニング力の定着に力を入れる。
	② コーパス 646～1383		
	③ Listening Exercise		
	④ Reading Practice		
	⑤ オンライン英会話		
3学期	① CROWN Lesson 9・Lesson 10, Reading	27	演習等を通して、英語で書かれた長めの文章を、より速く、正確に読み解く力の定着を図る。また、語彙力およびリスニング力の定着に力を入れる。
	② コーパス 1384～1983		
	③ Listening Exercise		
	④ Reading Practice		
	⑤ オンライン英会話		

評価の観点・方法	コミュニケーションに関心を持ち積極的に言語活動に参加しているか、相手に伝えようとする事柄を英語で適切に表現することができるか、相手が伝えようとする事柄を的確に理解することができるか、言語知識を身につけるとともに、その背景にある文化を理解しているかについて、日常の授業活動の中で評価をしていく。定期考査、各種テスト、提出物も含め総合的に評価をしていく。
----------	---

